

二十四節気は、半月ごとの季節の変化を示しています。さらに5〜6日ずつ分けて気象や動植物の変化を知らせるのが七十二候です。

平成29年
2017 12月

1 金	きたかぜこのはをほらう 朔風払葉
2 土	たちはなはじめてきはむ 橘始黄
3 日	谷口高司作品展 最終日
4 月 休園日	小雪 しょうせつ
5 火	
6 水	
7 木	そらさむくふゆとなる 閉塞成冬
8 金	
9 土	
10 日	
11 月 休園日	
12 火	くまあなにももる 熊罾穴
13 水	大雪 たいせつ
14 木	
15 金	
16 土	干支めぐりスタンプラリー (~1/8まで)
17 日	さけのうおむらがる 鮭魚群
18 月 休園日	
19 火	
20 水	
21 木	
22 金	なつかれくさしょうず 乃東生
23 土	天皇誕生日
24 日	冬至 とうじ
25 月 休園日	
26 火	
27 水	きわしかのつのおつ 麋角解
28 木	
29 金 休園日	
30 土 休園日	ゆきわたりにびぎのひる 雪下出麦
31 日 休園日	



上下写真とも 1945(昭和 20)年以前 水生物園(分園)のツル舎付近



メタセコイアと ラクウショウ

水生物園(分園)の景観を特徴付けるまっすぐに幹がのびたラクウショウやメタセコイアの木立は、同時期に植えられたものではありません。ラクウショウは 1936(昭和 11)年に井の頭恩賜公園から幹周りが 35cm ほどの木を選び並木状に植えられました。メタセコイアは、1950(昭和 25)年にアメリカから送られた苗木を元に挿し木で増やした記録が残っており、それが植えられたと考えられます。